

光のドーム名付けて

恋人の聖地

来月7日まで募集

輝くドームを「光のまち阿南」のシンボルとして愛着を持ってもらい、まちの活性化につなげるのが狙い。

阿南
牛岐城址

阿南光のまちづくり協議会は、牛岐城址公園の光のドームの愛称を募集している。5万個の発光ダイオード（LED）で

まちづくり協 活性化に期待

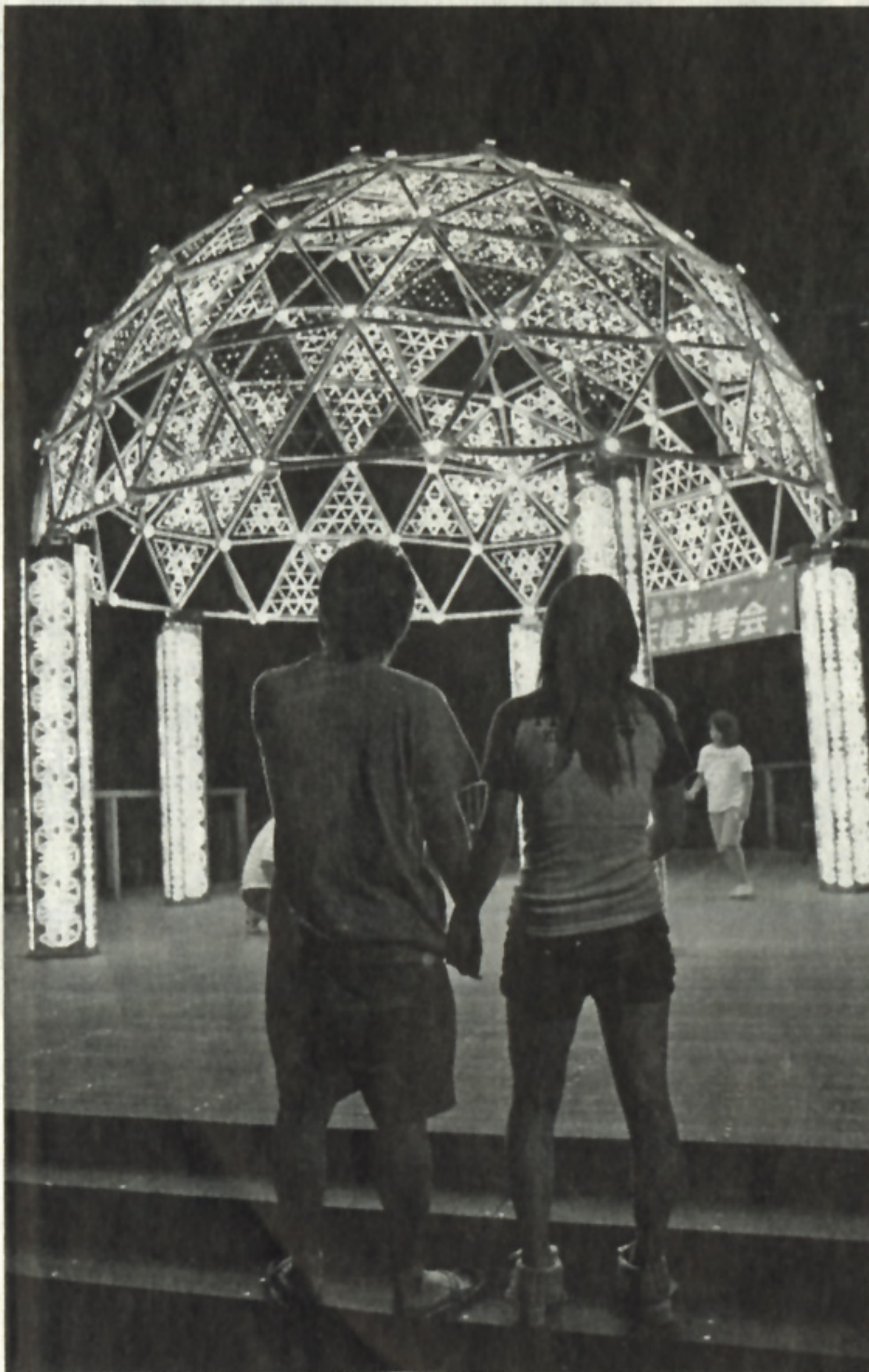
光のドームは、公園の目玉のオブジェで、高さ、直径各6m。音楽に合わせて光の色と点灯パターンを変えられることができ、夜景と一緒に幻想的な光のショーを楽しむこともできる。

LEDで飾られた公園は2006年、NPO法人・地域活性化センター（静岡県）がプロポーザルの場所としてふさわしいと「恋人の聖地」に認定。ドームが設置され、今年7月にリニューアルオープンした。

愛称は協議会で選考し、12月下旬に同公園で行われるイベントで発表、当選者には1万円相当のLEDグッズが贈られる。

応募は市民以外でも可能で、愛称とその理由、住所、氏名、年齢、電話番号などを書いて、12月7日までに〒774-0030 阿南市富岡町今福寺34-4、阿南光のまちづくり協議会「牛岐城址公園LEDオブジェ愛称募集係」へ。

問い合わせは阿南光のまちづくり協議会（電0884-22301）。



阿南光のまちづくり協議会が愛称の募集を始めた光のドーム＝阿南市富岡町の牛岐城址公園